

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2008年第25週
(6月16日～6月22日)

* 2008年6月25日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成20(2008)年6月26日発行

編集・発行

東京都医師会感染症予防検討委員会
東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2008年25週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				年累計	全国(診断週)	
		22週	23週	24週	25週		25週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							1
	結核	89	75	62	56	1920	367	11752
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *							
	鳥インフルエンザ (H5N1) **							
三類	コレラ					2		22
	細菌性赤痢	1			2	25	5	123
	腸管出血性大腸菌感染症	1	5	4	8	44	132	843
	腸チフス	1				6		25
	パラチフス			1		4		16
四類	E型肝炎			1		5	1	25
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎		1	2		17	2	84
	エキノコックス症							6
	黄熱							
	オウム病							4
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱					1		2
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							1
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病				1	5	5	104
	デング熱	1			1	9	1	27
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱							14
	日本脳炎							
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽						1	1
	ブルセラ症							
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	ボツリヌス症							
マラリア			1	1	8		17	
野兔病							2	
ライム病							3	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症	2			3	34	23	367	
レプトスピラ症						1	1	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		22週	23週	24週	25週	年累計	25週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	3	5	6	5	86	13	401
	ウイルス性肝炎(A型・E型を除く)		1	2		14	1	102
	急性脳炎 **				1	6	2	96
	クリプトスポリジウム症					2		2
	クロイツフェルト・ヤコブ病			1		9		72
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1			14	1	64
	後天性免疫不全症候群	7	7	11	7	259	18	678
	ジアルジア症			1		12	1	35
	髄膜炎菌性髄膜炎		1			2		9
	先天性風しん症候群							
	梅毒	7	9	7	6	98	11	380
	破傷風					2	5	44
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1				8	2	36
	風しん			1		25	3	216
麻しん	22	26	30	15	1024	176	9631	
2008/6/25集計								

* 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

** 2008年5月12日から指定された。

*** ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 56件 肺結核41件、その他15件で、推定感染地は国内54件、台湾1件、国内/フィリピン1件。年齢は10歳代1件、20歳代12件、30歳代6件、40歳代4件、50歳代8件、60歳代10件、70歳代7件、80歳代4件、90歳代4件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 2件 ソンネ2件で、推定感染地は国内1件、カンボディア/ベトナム1件、推定感染経路は飲食物による経口感染1件、不明1件であった。

腸管出血性大腸菌感染症 8件 有症状者7件、無症状病原体保有者1件で、血清型はO157(VT1VT2) 2件、O157(VT2) 1件、O157(毒素型不明) 3件、O121(VT2) 1件、O55(VT2) 1件であった。年齢は10歳未満2件、10歳代2件、20歳代2件、40歳代2件であった。O55(VT2)の1件では移動動物園で動物と接触したこととの関連が疑われている。

〈四類感染症〉

つつが虫病 1件 推定感染地は国内であるが、詳細不明。

デング熱 1件 デング出血熱で、推定感染地はモルディブであった。

マラリア 1件 熱帯熱マラリアで、推定感染地はベナンであった。

レジオネラ症 3件 肺炎型3件で、年齢は40歳代、50歳代、60歳代が各1件であった。感染地はすべて国内であるが詳細不明。感染経路はすべて不明であった。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 5件 腸管アメーバ症3件、腸管外アメーバ症2件で、推定感染地はすべて国内、推定感染経路は同性間性的接触3件、不明2件であった。

急性脳炎 1件 病原体はインフルエンザA型。患者は10歳未満で、第2病日に死亡している。

後天性免疫不全症候群 7件 無症候キャリア4件、AIDS 1件、その他2件で、推定感染地は国内6件、不明1件、推定感染経路は性的接触6件(同性間4件、異性間2件)、両性間性的接触/針刺し1件であった。

梅毒 6件 早期顕症梅毒Ⅰ期1件、早期顕症梅毒Ⅱ期2件、無症候梅毒3件で、推定感染地はすべて国内、推定感染経路は性的接触2件(同性間1件、異性間1件)、不明4件であった。

麻しん 15件 麻しん(検査診断例)5件、麻しん(臨床診断例)9件、修飾麻しん(検査診断例)1件で、年齢は10歳未満5件(うち5歳未満3件)、10歳代3件、20歳代7件であった。麻しん含有ワクチン接種歴は無し7件、1回4件、不明4件であった。

定点把握対象疾患 報告数 2008年25週

定点種別	対象疾患	2008年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		22週	23週	24週	25週 (定点当たり)			
小児科	RSウイルス感染症	0	2	3	1	0.01	150	150
	咽頭結膜熱	91	77	105	141	0.94		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	394	494	395	407	2.71		
	感染性胃腸炎	934	992	981	927	6.18		
	水痘	275	238	282	291	1.94		
	手足口病	51	53	101	137	0.91		
	伝染性紅斑	32	31	48	33	0.22		
	突発性発しん	94	114	115	113	0.75		
	百日咳	17	15	8	9	0.06		
	ヘルパンギーナ	34	100	157	225	1.50		
	流行性耳下腺炎	53	94	62	125	0.83		
	不明発しん症(注1)	14	20	25	23	0.15		
	MCLS(川崎病)(注1)	0	4	1	6	0.04		
インフルエンザ	インフルエンザ(注2)	37	33	22	11	0.04	289	290
眼科	急性出血性結膜炎	2	2	1	2	0.05	37	39
	流行性角結膜炎	16	19	23	28	0.76		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)	1	0	0	0	0.00	24	24
	無菌性髄膜炎	2	1	2	1	0.07		
	マイコプラズマ肺炎	2	3	3	2	0.14		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0.00		
2008/6/25集計								

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病)は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

風しん、麻しん、成人麻しんは2008年第1週より全数把握対象疾患に変更。

(定点把握対象疾患のコメント)

- ・手足口病の定点当たり報告数は引き続き増加している。今後の季節的流行に注意が必要である。
- ・百日咳の定点当たり報告数は微増した。過去の同時期と比較して依然高いレベルにあり、今後の推移に引き続き注意が必要である。患者実数は9人で、うち6人が20歳以上であった。
- ・ヘルパンギーナの定点当たり報告数は引き続き増加している。今後の季節的流行に注意が必要である。
- ・流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。過去5年平均の同時期と比較して高いレベルにあり、今後の推移に注意が必要である。

(定点医療機関からのコメント)

新宿区保健所管内定点医療機関

- ・溶血性レンサ球菌感染症が多かった。

北区保健所管内定点医療機関

- ・当該医院は内科定点のみですが、小児科を標榜している施設で、ヘルパンギーナが散見される旨のコメントがありました。

多摩立川保健所管内定点医療機関

- ・6/11、074検出とのコメント有りました。調査の結果ベロ毒素(-)集団発生はないとのことでした。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2008年25週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月				9	5	1		3		2
～11か月	1	8	1	48	17	8		49		15
1歳		24	15	111	61	31	2	53		62
2歳		20	19	81	47	24	2	6		44
3歳		26	51	99	49	24	7	1		42
4歳		31	50	85	53	25	9			30
5歳		11	59	100	30	6	8			14
6歳		6	54	62	12	9	2	1		8
7歳		4	40	62	7	5	2			2
8歳		3	24	46	2					1
9歳		3	30	29	4	2				1
10～14歳		3	41	81	3	1	1		2	2
15～19歳			1	19	1				1	
20～29歳		2	22	95		1			6	2
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	1	141	407	927	291	137	33	113	9	225
先週比	-2	36	12	-54	9	36	-15	-2	1	68

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月		2				
～11か月		2	2			
1歳	8	10	3	2		1
2歳	8	3		1		1
3歳	17	3		2		
4歳	31		1	1		
5歳	17	2		1		
6歳	20			1		2
7歳	7					
8歳	4	1		1		
9歳	5					
10～14歳	6				1	
15～19歳						1
20～29歳	2				1	6
30～39歳				1		8
40～49歳				1		5
50～59歳						1
60～69歳						2
70～79歳						1
80歳以上						
合計	125	23	6	11	2	28
先週比	63	-2	5	-11	1	5

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2008年25週

	風しん	麻しん
0歳		1
1歳		2
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		1
9歳		1
10～14歳		2
15～19歳		1
20～29歳		7
30～39歳		
40～49歳		
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計		15

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2008年25週

定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田			2	4	9	3				4
中央区		2	7	3	1	5		1		2
みなと		7	10	52	25	6		7		6
新宿区		6	14	26	7	8	1	3		8
文京		1	7	2	4	1				8
台東		3	3	16	6	9		5		5
墨田区		3	11	18	5	2		5		4
江東区		2	15	42	10	6	4	3		4
品川区		1	15	64	4	6	1	5		14
目黒区			3	8	6	1	1	5		6
大田区		15	21	59	9	5	4	11	5	14
世田谷		10	16	62	15	1	3	6		10
渋谷区		1	2	29	4	4		4		5
中野区			8	57	5	13		2		3
杉並		18	7	58	13	7	1	1		1
池袋		1		9	3	3		2		1
北区		2	16	19	13	4	1	2		14
荒川区		11	8	11	11	5		1		26
板橋区		1	1	19	3			3		1
練馬区		5	7	13	5	4		2	1	2
足立		3	9	32	11		1	6	2	7
葛飾区		1	12	11	11	6		4		12
江戸川		9	30	32	14	7		5	1	23
八王子市	1	5	39	76	25	12	9	7		4
西多摩		3	12	17	4	1		3		13
南多摩			11	15	9	5	4	4		5
町田		5	83	53	25	4	1	4		6
多摩立川		2	3	9	3	1		1		
多摩府中		6	3	50	21	2		3		7
多摩小平		18	32	61	10	6	2	7		9
島しょ								1		1
東京都合計	1	141	407	927	291	137	33	113	9	225

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】2008年25週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田		1	1			
中央区	1					
みなと	2	1				
新宿区	1					
文京	2					1
台東	9					
墨田区						1
江東区	3			1		4
品川区	2	4	1			
目黒区	1					2
大田区	2		1	7		
世田谷	12					
渋谷区	5					
中野区	6					
杉並	8					1
池袋	7					
北区		2				
荒川区	5					
板橋区	2	1			1	1
練馬区	1					2
足立	19	2				2
葛飾区	1	1				2
江戸川	4				1	4
八王子市	20	2	3	1		1
西多摩	1					2
南多摩		1				
町田	3	1		1		
多摩立川						
多摩府中	6	4		1		2
多摩小平	2	2				3
島しょ		1				

東京都合計	125	23	6	11	2	28
-------	-----	----	---	----	---	----

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと		1
新宿区		
文京		
台東		
墨田区		2
江東区		
品川区		
目黒区		1
大田区		1
世田谷		2
渋谷区		
中野区		
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		1
練馬区		1
足立		
葛飾区		1
江戸川		2
八王子市		
西多摩		
南多摩		
町田		
多摩立川		
多摩府中		1
多摩小平		2
島しょ		

東京都合計		15
-------	--	----

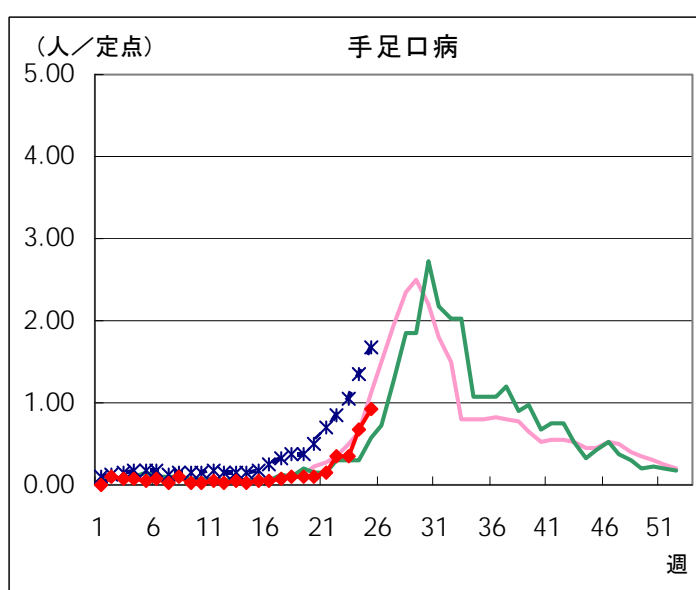
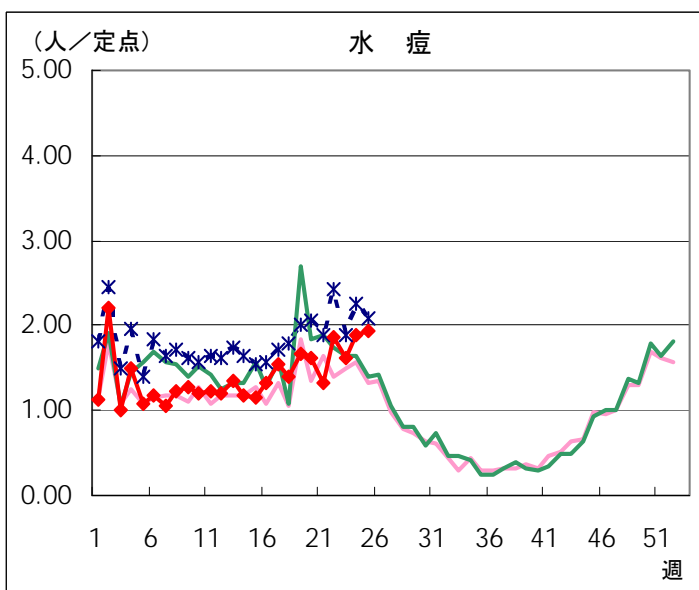
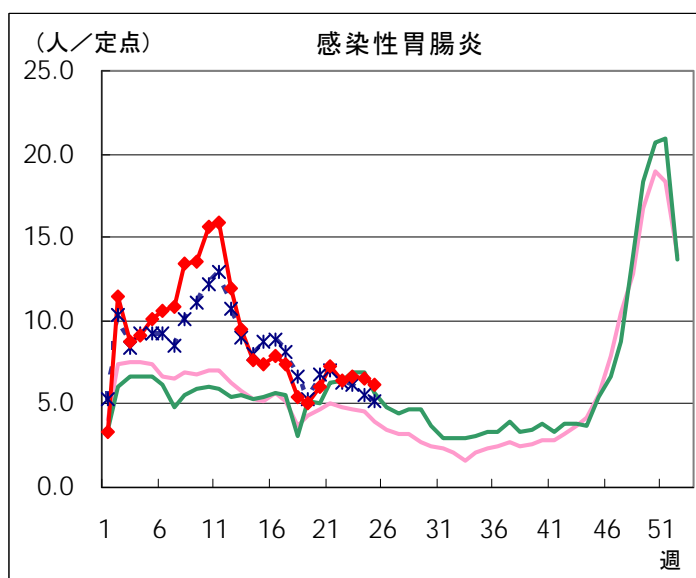
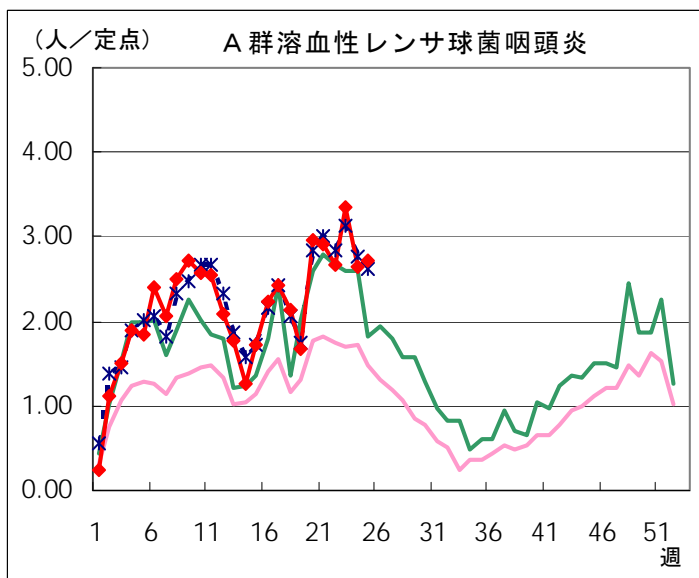
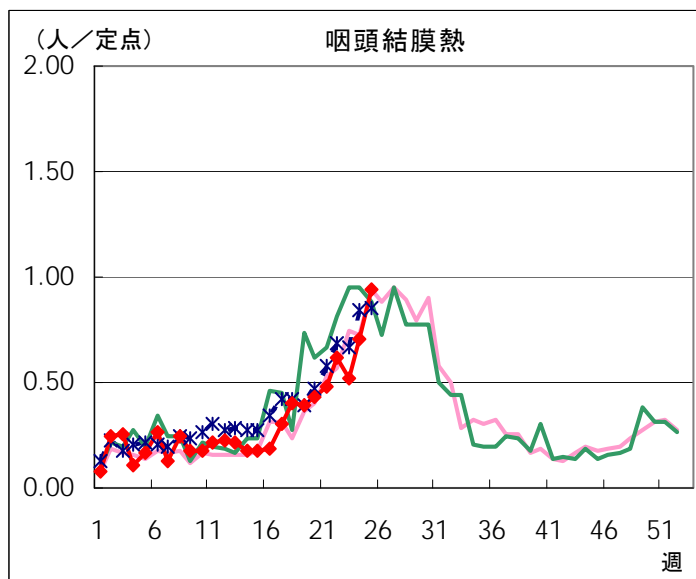
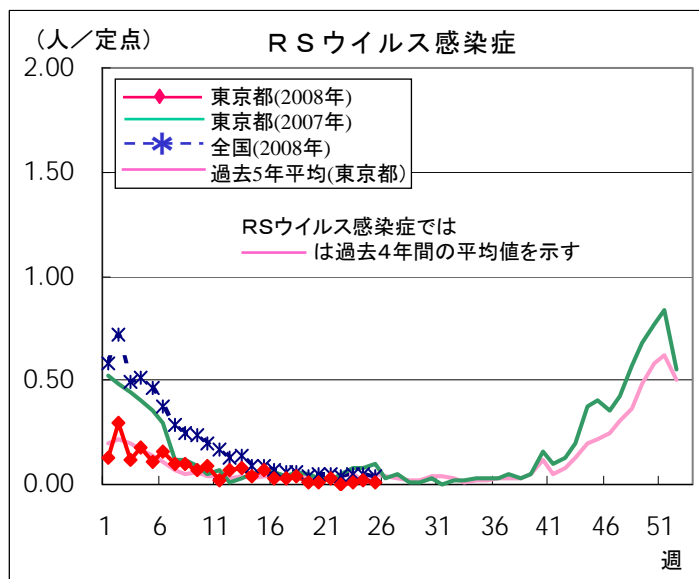
定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】2008年25週

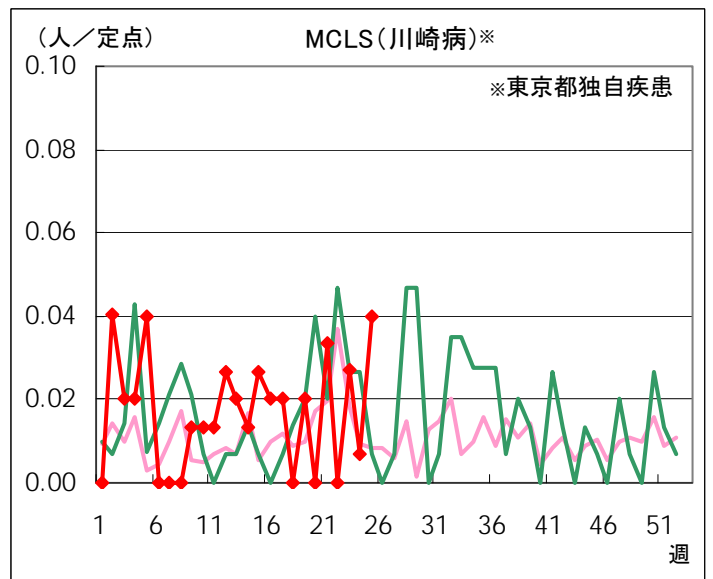
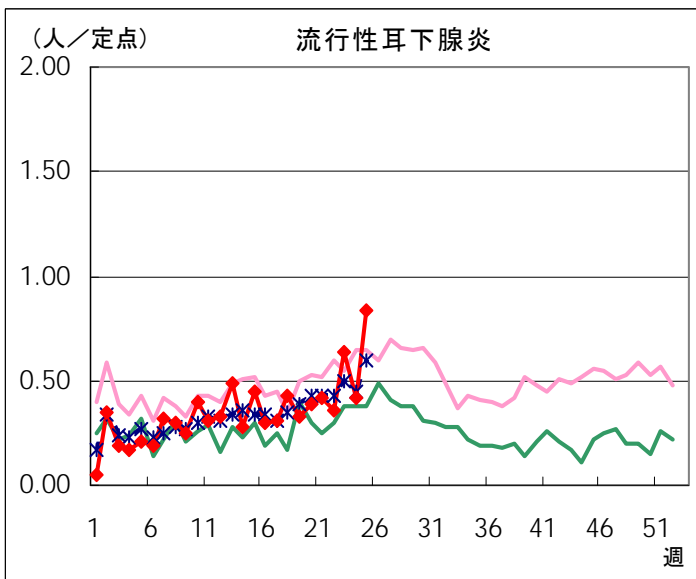
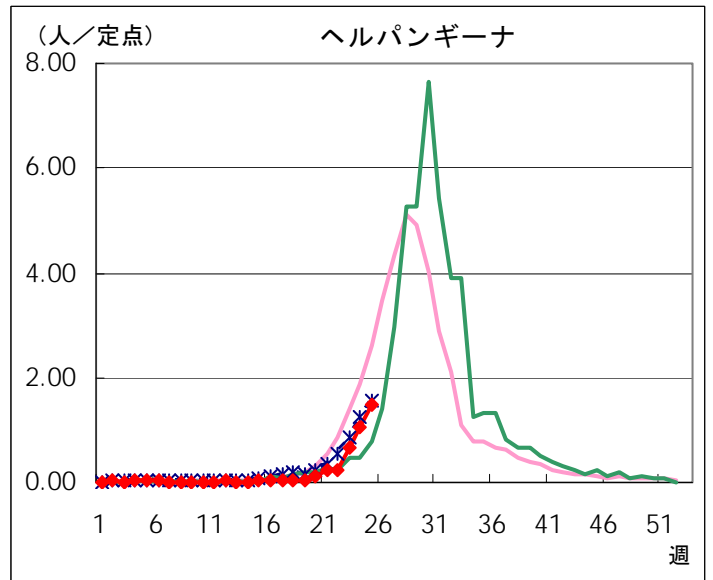
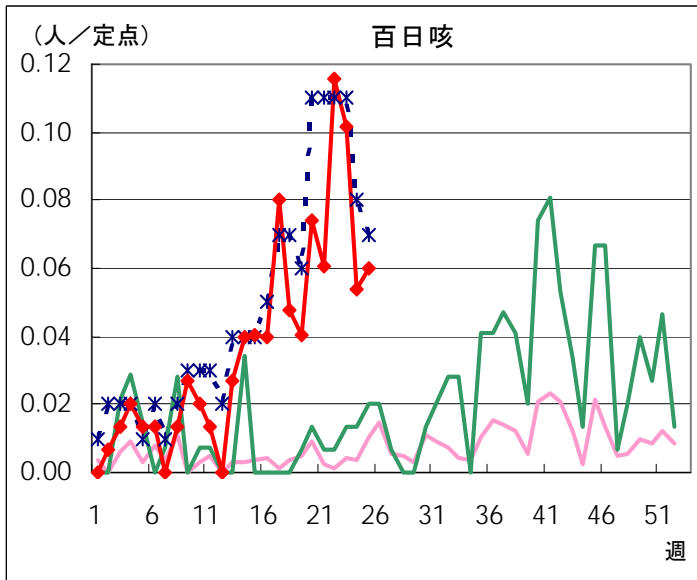
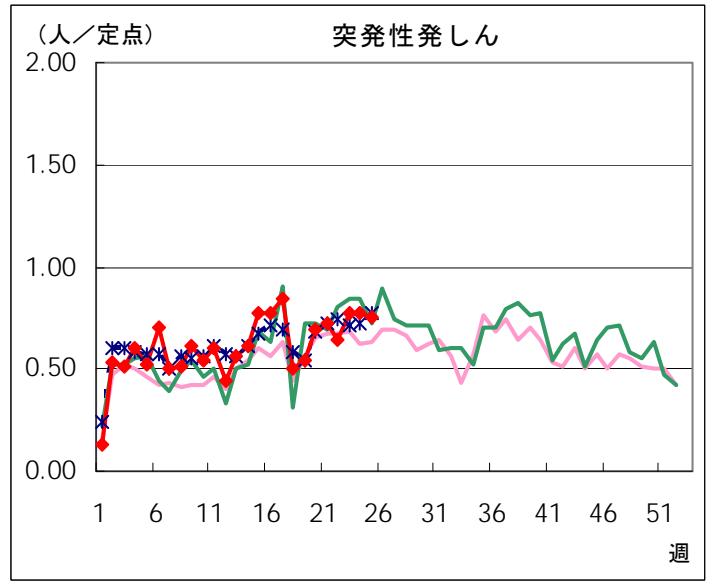
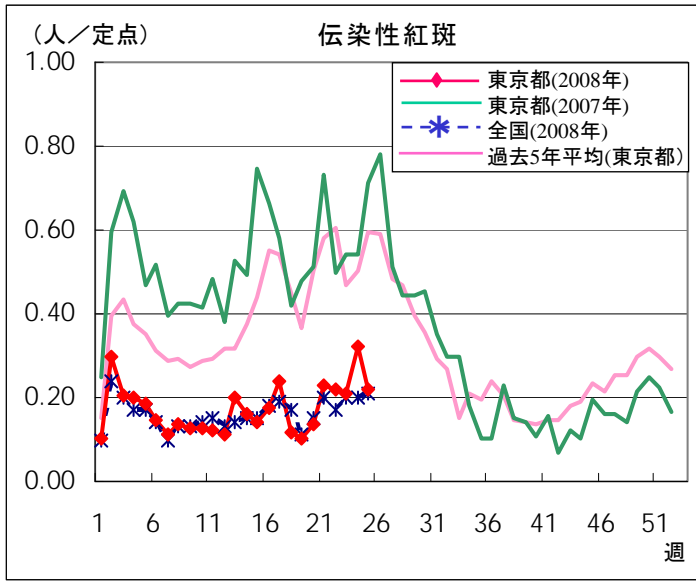
定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田			0.50	1.00	2.25	0.75				1.00
中央区		0.67	2.33	1.00	0.33	1.67		0.33		0.67
みなと		1.17	1.67	8.67	4.17	1.00		1.17		1.00
新宿区		1.00	2.33	4.33	1.17	1.33	0.17	0.50		1.33
文京		0.33	2.33	0.67	1.33	0.33				2.67
台東		1.00	1.00	5.33	2.00	3.00		1.67		1.67
墨田区		1.00	3.67	6.00	1.67	0.67		1.67		1.33
江東区		0.50	3.75	10.50	2.50	1.50	1.00	0.75		1.00
品川区		0.17	2.50	10.67	0.67	1.00	0.17	0.83		2.33
目黒区			1.00	2.67	2.00	0.33	0.33	1.67		2.00
大田区		1.67	2.33	6.56	1.00	0.56	0.44	1.22	0.56	1.56
世田谷		1.25	2.00	7.75	1.88	0.13	0.38	0.75		1.25
渋谷区		0.25	0.50	7.25	1.00	1.00		1.00		1.25
中野区			1.33	9.50	0.83	2.17		0.33		0.50
杉並		3.00	1.17	9.67	2.17	1.17	0.17	0.17		0.17
池袋		0.20		1.80	0.60	0.60		0.40		0.20
北区		0.50	4.00	4.75	3.25	1.00	0.25	0.50		3.50
荒川区		5.50	4.00	5.50	5.50	2.50		0.50		13.00
板橋区		0.17	0.17	3.17	0.50			0.50		0.17
練馬区		1.00	1.40	2.60	1.00	0.80		0.40	0.20	0.40
足立		0.60	1.80	6.40	2.20		0.20	1.20	0.40	1.40
葛飾区		0.25	3.00	2.75	2.75	1.50		1.00		3.00
江戸川		1.80	6.00	6.40	2.80	1.40		1.00	0.20	4.60
八王子市	0.25	1.25	9.75	19.00	6.25	3.00	2.25	1.75		1.00
西多摩										
南多摩			2.75	3.75	2.25	1.25	1.00	1.00		1.25
町田		1.25	20.75	13.25	6.25	1.00	0.25	1.00		1.50
多摩立川		0.33	0.50	1.50	0.50	0.17		0.17		
多摩府中		0.60	0.30	5.00	2.10	0.20		0.30		0.70
多摩小平		3.00	5.33	10.17	1.67	1.00	0.33	1.17		1.50
島しょ								1.00		1.00
東京都	0.01	0.94	2.71	6.18	1.94	0.91	0.22	0.75	0.06	1.50

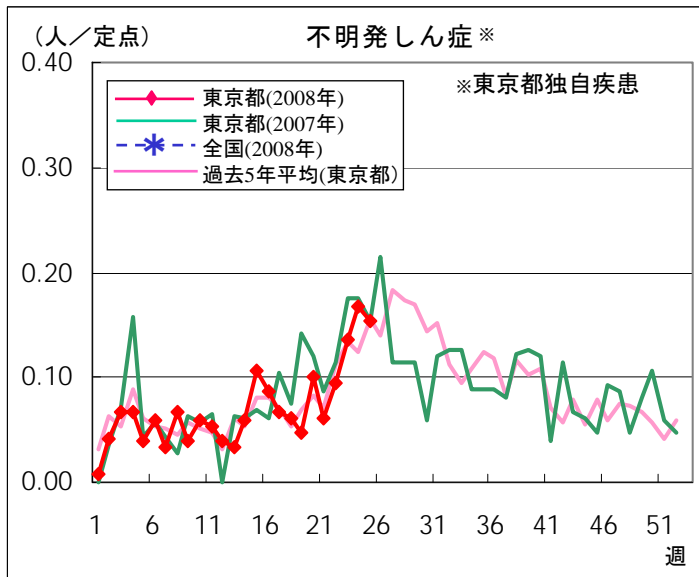
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田		0.25	0.25			
中央区	0.33					
みなと	0.33	0.17				
新宿区	0.17					
文京	0.67					1.00
台東	3.00					
墨田区						1.00
江東区	0.75			0.11		4.00
品川区	0.33	0.67	0.17			
目黒区	0.33					2.00
大田区	0.22		0.11	0.44		
世田谷	1.50					
渋谷区	1.25					
中野区	1.00					
杉並	1.33					1.00
池袋	1.40					
北区		0.50				
荒川区	2.50					
板橋区	0.33	0.17			0.50	0.50
練馬区	0.20					1.00
足立	3.80	0.40				1.00
葛飾区	0.25	0.25				2.00
江戸川	0.80				0.50	2.00
八王子市	5.00	0.50	0.75	0.10		0.50
西多摩						
南多摩		0.25				
町田	0.75	0.25		0.11		
多摩立川						
多摩府中	0.60	0.40		0.05		1.00
多摩小平	0.33	0.33				1.50
島しょ		1.00				
東京都	0.83	0.15	0.04	0.04	0.05	0.76

定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2008年25週現在

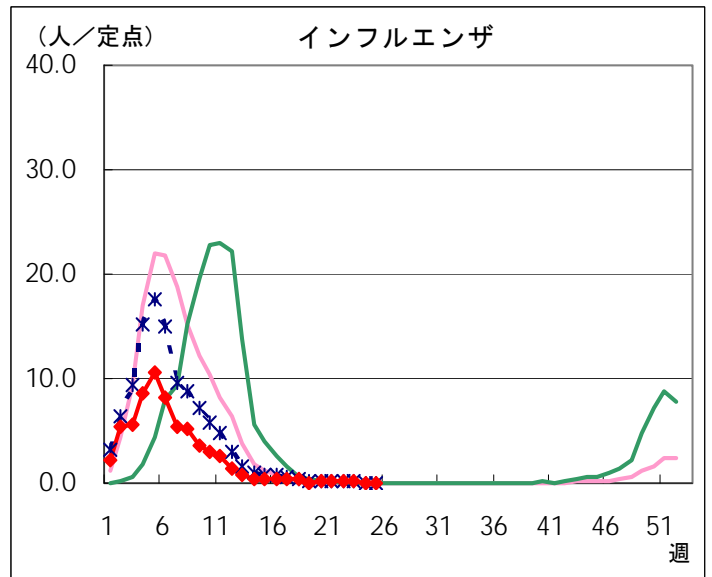
◆ 小児科定点



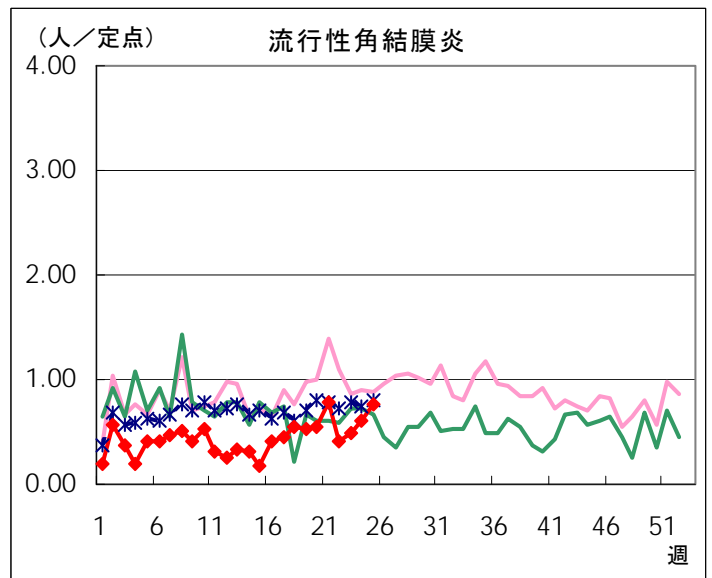
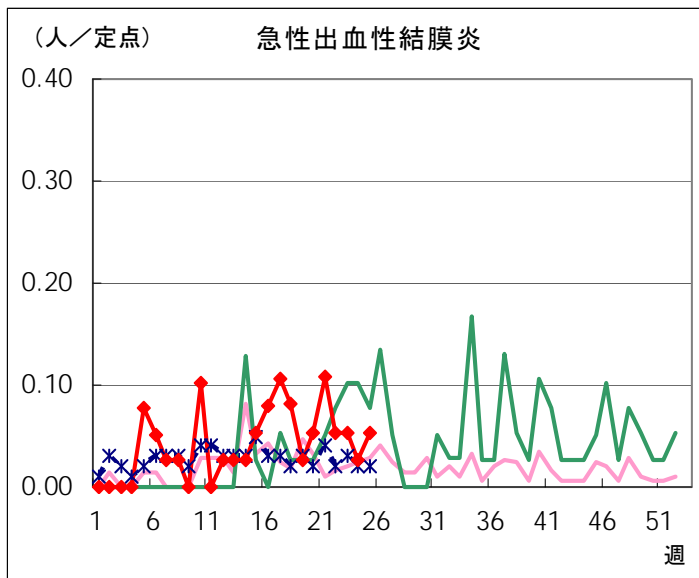




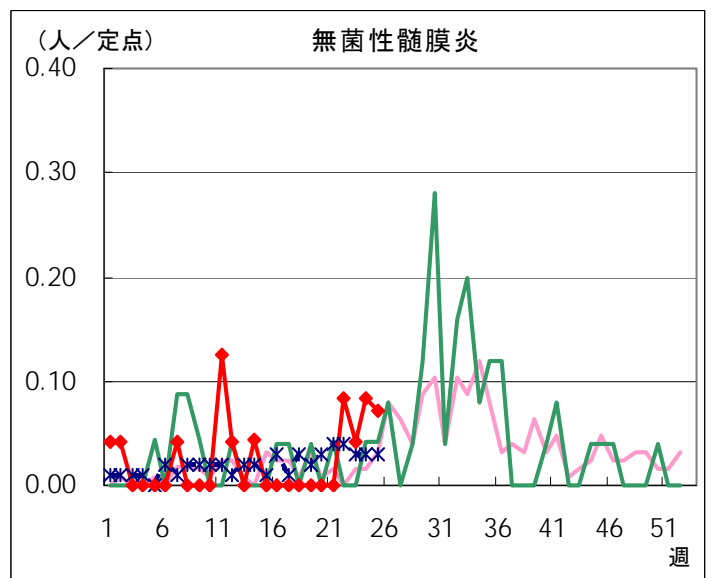
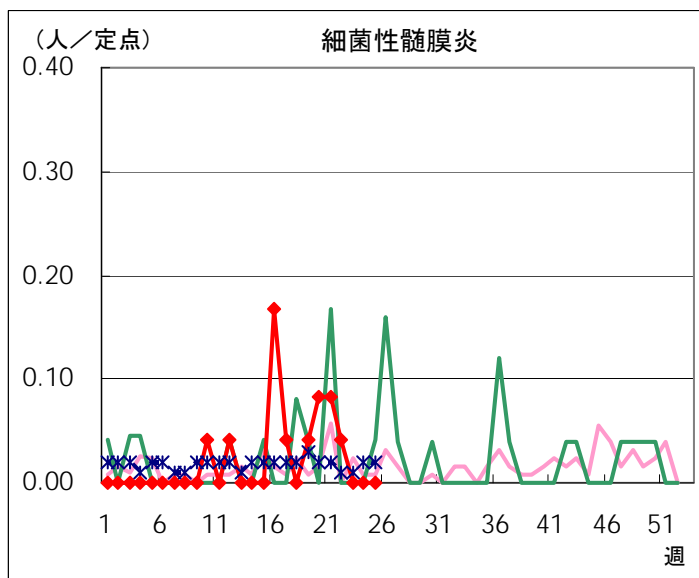
◆ インフルエンザ定点

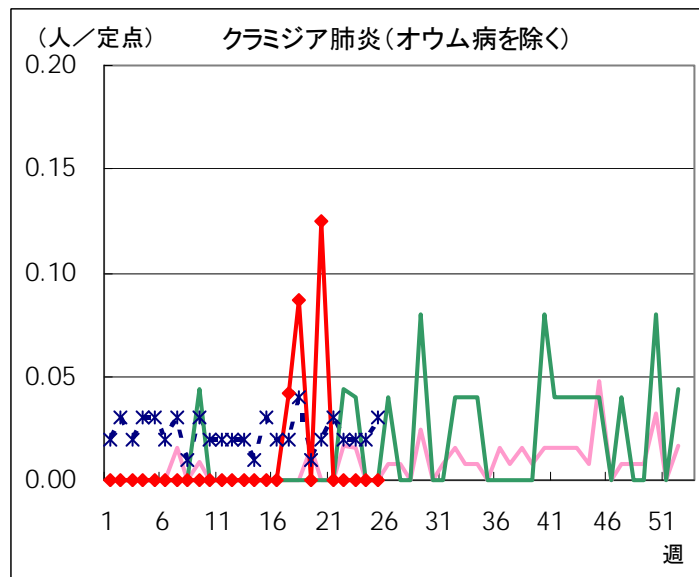
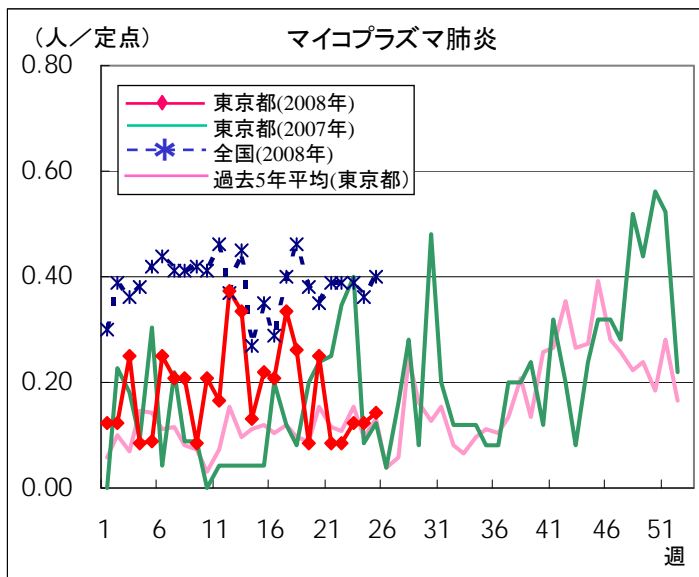


◆ 眼科定点

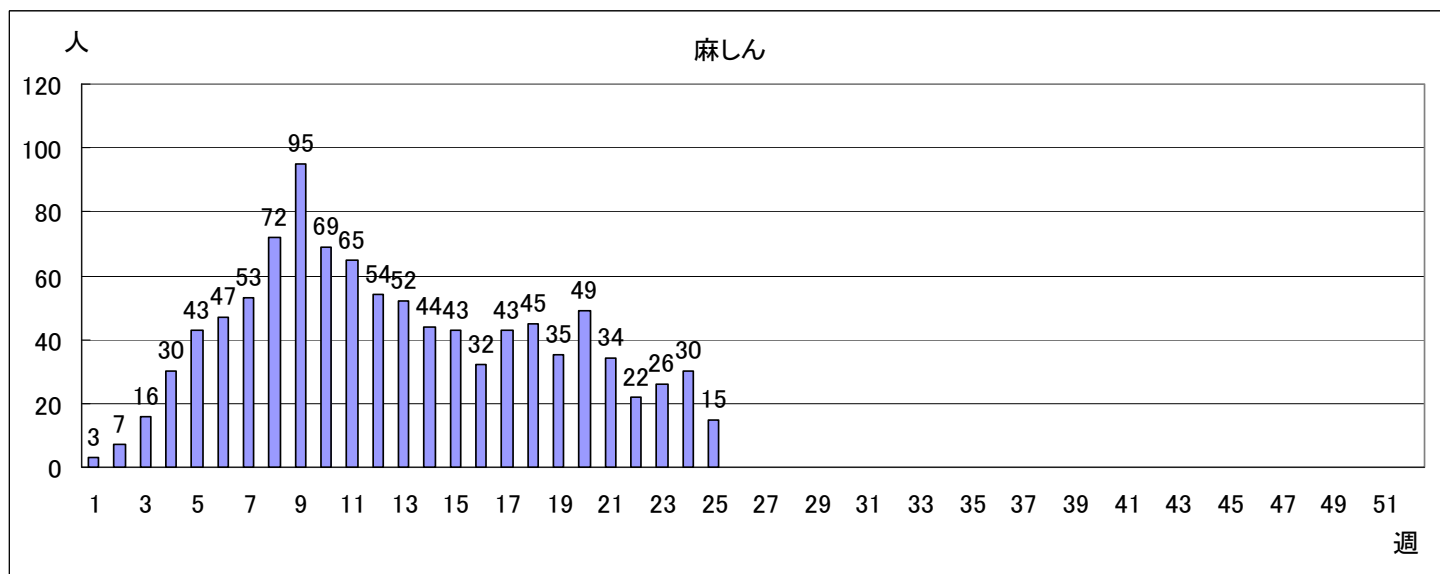


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2008年25週現在



病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
6/4	肺炎 副鼻腔炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス、 ライノウイルス、 メタニューモウイルス	遺伝子
6/4	急性胃腸炎	7M	直腸拭い液	アデノウイルス、 エンテロウイルス	
6/5	気管支肺炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス	
6/5	急性気管支肺炎	2	咽頭拭い液	アデノウイルス、 ライノウイルス	
6/5	気管支肺炎	1	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス3型	
6/6	急性気管支炎 咽頭炎	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス71型、 パラインフルエンザウイルス3型	
6/6	急性咽頭炎	7M	咽頭拭い液	エンテロウイルス、 パラインフルエンザウイルス3型	
6/7	麻しん	30	咽頭拭い液	麻しんウイルス	
6/7	流行性耳下腺炎	4	咽頭拭い液	ムンプスウイルス	
6/9	RSウイルス感染症	2M	鼻汁	サイトメガロウイルス	
6/9	流行性耳下腺炎	4	咽頭拭い液	アデノウイルス、 ライノウイルス、 ムンプスウイルス	
6/9	熱性けいれん重積	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	
6/9	肺炎	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス71型	
6/9	流行性耳下腺炎、 髄膜炎	6	髄液	ムンプスウイルス	
6/9	胃腸炎	10M	糞便	ノロウイルス	
6/9	急性咽頭炎	8M	咽頭拭い液	エンテロウイルス71型	
6/9	急性咽頭炎	3	咽頭拭い液	ライノウイルス、 パラインフルエンザウイルス3型	

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
6/9	急性上気道炎	2	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス3型、 インフルエンザH3型	遺伝子
6/10	不明発しん症	3	咽頭拭い液	アデノウイルス、 ヒトヘルペスウイルス7型	
6/10	急性咽頭炎	4	咽頭拭い液	アデノウイルス	
6/10	肺炎	1	咽頭拭い液	ライノウイルス	
6/10	急性気管支炎 咽頭炎	1	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス3型	
6/10	急性咽頭炎	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス71型	
6/10	急性気管支炎	4	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスH3型	
6/10	インフルエンザ	20	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスH3型	
6/11	流行性角結膜炎	22	結膜拭い液	アデノウイルス	
6/11	発しん	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	
6/11	ウイルス感染症	2	咽頭拭い液	アデノウイルス、 ヒトヘルペスウイルス6型	
6/11	感染性(?)腸炎	40	糞便	カンピロバクター・ジェジュニ	分離同定
6/12	気管支肺炎	0	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス3型	遺伝子
6/12	流行性耳下腺炎	6	咽頭拭い液	ムンプスウイルス	
6/12	急性気管支炎	6	咽頭拭い液	アデノウイルス、 インフルエンザウイルスH3型	
6/12	急性咽頭炎 上気道炎	3	咽頭拭い液	アデノウイルス、 パラインフルウイルス1型、 インフルエンザウイルスB型	
6/12	急性咽頭炎	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス、 パラインフルエンザウイルス3型	
6/12	上気道炎(百日咳疑い)	3	咽頭拭い液	肺炎球菌	分離同定
6/12	百日咳疑い	5M	鼻汁	百日咳菌	
6/13	ウイルス感染症	1M	糞便	ライノウイルス	遺伝子
6/13	不明発しん症	10	咽頭拭い液	EBウイルス	

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
6/13	急性咽頭気管支炎 ウイルス性発しん症	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス	遺伝子
6/13	気管支炎	41	咽頭拭い液	インフルエンザ菌	

◇積極的疫学調査等による搬入検体

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
6/2	髄膜炎菌性髄膜炎	59	髄液(菌株)	髄膜炎菌 B群	血清型
6/3	劇症型レンサ球菌感染症	42	血液(菌株)	A群レンサ球菌 (<i>Streptococcus dysgalactiae ssp. equisimilis</i>)	同定
6/5	百日咳疑い	22	鼻汁拭い液	百日咳菌	分離同定 遺伝子
6/5	百日咳疑い	19	鼻汁拭い液	百日咳菌	遺伝子

*23週報告の全数把握対象疾患症例からの検体

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2008年							
		17	18	19	20	21	22	23	24
ウイルス	アデノウイルス	11		12	12	9	14	5	11
	ライノウイルス	4		11	5	3	6	4	6
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								4
	その他のエンテロウイルス			1	1	6	5	3	4
	単純ヘルペスウイルス				1		4		
	水痘・帯状疱疹ウイルス					1			
	ヘルペスウイルス6/7			1	3	3	3	2	4
	EBウイルス			1	1	3	2		1
	サイトメガロウイルス			3	2	3		2	1
	ムンプスウイルス	1		5		2			4
	麻疹ウイルス	2		2		1		1	1
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19					1	1	2	
	RSウイルス								
	ノロウイルス	1			3	1			1
	ロタウイルス								
インフルエンザウイルスAH1									
インフルエンザウイルスAH3		4	1					5	
インフルエンザウイルスB								1	
デングウイルス									
その他のウイルス	1		4	2	2		4	10	
細菌	カンピロバクター							1	1
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌				1		1	1	
	溶血性レンサ球菌		9		1	1	5	2	1
	その他の細菌	1			2	3	7	6	5
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2008年17週～24週

臨床診断名 検出病原体	インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	へ ル パ ン ギ ー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他	
搬入検体数	19	83	76	42	55	5	3	8	1	2	2	24	15	5	6		147	
ウ イ ル ス	アデノウイルス		14	20	12			4		1	1	3	3	1	1		14	
	ライノウイルス	1	6	18	2							2	1	1			8	
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群																	
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	
	エンテロウイルス71		2	2														
	その他のエンテロウイルス		8	3	2				1	2		2					2	
	単純ヘルペスウイルス					3												2
	水痘・帯状疱疹しんウイルス														1			
	ヘルペスウイルス6/7	1										1	5					9
	EBウイルス												2	2				4
	サイトメガロウイルス		1															10
	ムンプスウイルス					3								9				
	麻しんウイルス		1										1			5		
	風しんウイルス																	
	パルボウイルスB19		1									2	1					
	RSウイルス																	
	ノロウイルス				5													1
	ロタウイルス																	
	インフルエンザウイルスAH1																	
インフルエンザウイルスAH3	6	1	3															
インフルエンザウイルスB		1																
デングウイルス																		
その他のウイルス		8	11	3													1	
細 菌	カンピロバクター				2													
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																3	
	溶血性レンサ球菌		10	1			6										2	
その他の細菌		16	4		1												3	
その他の病原体																		